

(別紙様式1)

## 平成21年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名：福島県  
農業委員会名：いわき市農業委員会

### I 法令事務に関する点検

#### 1 総会等の開催及び議事録の作製

(1) 総会等の開催日の周知状況  ア 周知している    イ 周知していない又は周知していなかった

改善措置	
------	--

(2) 総会等が公開である旨の周知状況    ア 周知している     イ 周知していない又は周知していなかった

改善措置	公告に公開である旨を記載する。
周知していない場合、その理由	農業委員会等に関する法律第26条により会議の公開が定められているため。

(3) 総会等の議事録の作製  ア 作製している    イ 作製していない又は作製していなかった

作製までに要した期間	7日間
改善措置	

(4) 議事録の内容  ア 詳細なものを作製している    イ 概要のみで作製している又は作製していた

改善措置	
------	--

(5) 議事録の閲覧  ア 閲覧に供している    イ 閲覧に供していない又は供していなかった

閲覧者の有無	有	件	<input checked="" type="radio"/> 無	
改善措置				

## 2 事務に関する点検

### (1) 農地の権利移動の許可等

(1年間の処理件数: 144 件、うち許可 144 件及び不許可 0 件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	事務局職員による書類審査及び農業委員と事務局職員による現地調査			
	是正措置				
総会等での審議	実施状況	農地部会における許可基準を踏まえた審議			
	是正措置				
申請者等への審議結果の通知	実施状況	申請者への結果通知を行った件数	144 件		
		通知した内容:			
	是正措置	申請者への結果通知を行わなかった件数	0 件		
		通知しなかった理由:			
審議結果等の公表	実施状況	議事録の公開による公表			
	是正措置				
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 30 日	処理期間(平均)	28 日
	是正措置				

### (2) 農地転用に関する事務(意見を付して知事への送付)

(1年間の処理件数: 51 件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	事務局職員による書類審査及び農業委員と事務局職員による現地調査			
	是正措置				
総会等での審議	実施状況	農地部会における許可基準を踏まえた審議			
	是正措置				
審議結果等の公表	実施状況	議事録の公開による公表			
	是正措置				
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 25 日	処理期間(平均)	25 日
	是正措置				

(3) 遊休農地に対する指導等

◎平成21年12月14日以前

点検項目	実施状況		
管内の遊休農地の面積及び筆数	面積 172 ha		筆数 2,410 筆
要活用農地への指導の件数及び改善状況	指導件数 813 件	指導面積 54 ha	指導対象者 394 人
	改善状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記指導件数は、平成20年度耕作放棄地全体調査にて、黄として把握した農地所有者へ遊休農地化している旨を連絡するとともに意向調査への協力依頼として通知したもの。</li> <li>・指導の結果、耕作された面積及び筆数 0.8ha、10筆</li> </ul>	
指導を行わなかった要活用農地の面積及び筆数並びにその理由	面積 118 ha	筆数 1,597 筆	対象者 未集計
	理由	対象とする遊休農地が多く、すべてを一時期で対応するのが困難であるため。	
農業上の利用の増進を図るために必要な措置を講ずべきことを勧告した遊休農地の面積及び件数	面積 0 ha	筆数 0 筆	対象者 0 人
	要請の状況(要請していないものがある場合はその理由)	法に規定する指導でないため(事前指導として対応している。)	

(※1) 平成20年度耕作放棄地全体調査にて、黄・緑として把握した農地の集計値

(※2) 法の規定による指導に先んじた事前指導として実施したもの

◎平成21年12月15日以降

点検項目	実施状況		
管内の遊休農地の面積及び筆数	面積 202 ha		筆数 2,790 筆
遊休農地への指導の件数及び改善状況	指導件数 0 件	指導面積 0 ha	指導対象者 0 人
	改善状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成21年12月14日以前からの指導を継続しており、12月15日以降に新たに指導を開始したものは無し</li> <li>・耕作放棄地全体調査(履行調査)の結果、解消が確認された面積及び筆数 5ha、52筆</li> </ul>	
遊休農地である旨の通知を行った面積及び件数	面積 0 ha	件数 0 件	対象者 0 人
農業上の利用の増進を図るために必要な措置を講ずべきことを勧告した遊休農地の面積及び件数	面積 0 ha	件数 0 件	対象者 0 人

(※1) 平成21年度耕作放棄地全体調査にて、黄・緑として確認した農地の集計値(H22.3月確認)

(4) 農業生産法人からの報告への対応

点検項目	実施状況		
農業生産法人からの報告について	管内の農業生産法人数		21 法人
	うち報告書提出農業生産法人数		21 法人
	うち報告書の督促を行った農業生産法人数		0 法人
	うち督促後に報告書を提出した農業生産法人数		0 法人
	うち報告書を提出しなかった農業生産法人		0 法人
	提出しなかった理由		
	対応方針		
農業生産法人の状況について	農業生産法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が必要な措置をとるべきことを勧告した農業生産法人数		0 法人
	対応状況		

(5) 地域の農業者等からの意見等

農地の権利移動の許可等	意見なし
農地転用に関する事務	意見なし

遊休農地に対する指導等	意見なし
農業生産法人からの報告への対応	意見なし
その他法令事務に関するもの	意見なし

## II 促進等事務に関する評価

### 1 認定農業者等担い手の育成及び確保

#### (1) 現状、課題及び平成23年度までの目標

現 状	農家数	8,565 戸	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
	うち主業農家	473 戸	246 経営	1 法人	2 団体
	農業生産法人数	20 法人			
課 題	<p>1 農業従事者の高齢化や農業後継者の減少により、農業生産力の低下や耕作放棄地の増加等の問題が発生しており、認定農業者等担い手の育成・確保が急務となっている。</p> <p>2 育成すべき効率的かつ安定的な農業経営体の確保が困難な地域においては、集落営農の推進に努めているが、支援策が充分でなく、集落のリーダーまかせとなっている状況がある。</p> <p>3 新規就農者に対する支援について、就農前から就農後までの一貫した育成とサポートシステムの構築がされていない。</p>				
平成23年度までの目標	認定農業者		特定農業法人	特定農業団体	
	330 経営		2 法人	3 団体	

#### (2) 平成21年度の目標及び実績

	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
目 標 ①	54 経営	1 法人	1 団体
実 績 ②	△18 経営	0 法人	0 団体
達 成 率 ①/②	△33.3 %	0%	0%
累 計	228 経営	1 法人	2 団体

#### (3) (2)の目標の達成に向けた活動

	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
活動計画	いわき市農業経営改善支援チーム会議(4月～2月、計7回)を開催し、認定期間満了の認定農業者への再認定誘導を実施するとともに、新規認定農業者の掘り起こし活動を展開する。(通年)	いわき市地域担い手育成総合支援協議会が行う集落営農の法人化のための説明会・検討会を通じ、中寺アグリの法人化を目指す。	いわき市地域担い手育成総合支援協議会が行う集落営農組織のリーダーを育成する研修会(6月～7月、計4回)及び重点集落の座談会等(4月～3月)を通じて、特定農業団体制度の周知や普及を行う。
活動実績	・再認定の誘導、新規認定農業者の掘り起こし活動を実施	・法人化説明会、検討会を実施 ・中寺アグリは未達成	・農村、地域リーダー育成塾を実施(計4回) ・重点集落座談会を開催し、特定農業団体制度の周知や普及活動を実施。

#### (4) 評価の案

	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
目標に対する評価の案	未達成	未達成	未達成
活動に対する評価の案	達成	概ね達成	達成

(5) 地域の農業者等からの意見等

目標の評価案に対する意見等	意見なし
活動の評価案に対する意見等	意見なし

(6) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた評価の決定

	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
目標に対する評価	未達成	未達成	未達成
活動に対する評価	達成	概ね達成	達成

## 2 担い手への農地の利用集積

### (1) 現状、課題及び平成23年度までの目標

現 状	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	8,860 ha	1,696 ha	19.14%
課 題	農地の借り手、貸し手のニーズの把握が不十分であり、把握のための手法の検討が必要である。 また、農地の集約化を図るうえで、GISシステム等の活用も併せて検討する。		
平成23年度までの目標	これまでの集積面積	目 標	合 計
	1,696 ha	2,804 ha	4,500 ha

### (2) 平成21年度の目標及び実績

目 標	実 績	達 成 状 況	累 計
950 ha	61 ha	6.42%	1,757 ha

### (3) (2)の目標の達成に向けた活動

活動計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 利用調整地域内農用地現況調査(通年) <ul style="list-style-type: none"> <li>・現況調査回数 10回</li> <li>・対象地区数 10地区</li> </ul> </li> <li>2 利用調整活動(通年) <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌「農業委員会だより」を活用した制度の周知</li> <li>・新「1・1・1」運動を通じた、掘り起こし活動</li> <li>・担い手への農地の利用集積に向けたあっせん活動</li> <li>・関係機関等との連携による農地情報の受発信活動</li> </ul> </li> </ol>
活動実績	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 利用調整地域内農用地現況調査を実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・現況調査回数 10回</li> <li>・対象地区数 10地区</li> </ul> </li> <li>2 利用調整活動(通年) <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌へ掲載し制度の周知を図った。</li> <li>・認定農業者申出件数 10件</li> <li>・利用調整活動日数 約30日</li> </ul> </li> </ol>

### (4) 評価の案

目標に対する評価の案	目標値に対して実績値は大きく下回っており、活動計画を見直す一方、現実的な目標値の見直しも検討すべきとも考えるところである
活動に対する評価の案	概ね計画通りの活動を行なったが、実績は十分でなく、今後は考え方の幅を広げ、自発的な農地の集積を促すような工夫も取り入れるべきかと考える。

### (5) 地域の農業者等からの意見等

目標の評価案に対する意見等	意見なし
活動の評価案に対する意見等	意見なし

(6) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた評価の決定

目標に対する評価	目標値に対して実績値は大きく下回っており、活動計画を見直す一方、現実的な目標値の見直しも検討すべきとも考えるところである
活動に対する評価	概ね計画通りの活動を行なったが、実績は十分でなく、今後は考え方の幅を広げ、自発的な農地の集積を促すような工夫も取り入れるべきかと考える。

### 3 耕作放棄地の解消

#### (1) 現状、課題及び平成23年度までの目標

現 状	管内の農地面積	耕作放棄地の面積	耕作放棄地率
	8,860 ha	967 ha	10.91%
課 題	平成21年度までの耕作放棄地全体調査では、緑に区分された農地が52ha、黄に区分された農地が150haとなっているが、本市は広範な市域を有し、また、国土調査が未了である地域もあることから未調査地区がある。 (※上記現状の数値は2005農林業センサスから引用)		
平成23年度までの目標	これまでの解消面積	目標	合計
	0 ha	172 ha	172 ha

※2005年農林業センサスの調査結果に基づく数値

#### (2) 平成21年度の目標及び実績

目 標	実 績	達 成 状 況	累 計
68 ha	5 ha	7.35%	73 ha

#### (3) (2)の目標の達成に向けた活動

活動計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耕作放棄地解消に向けた取組</li> <li>7月 遊休農地対策検討委員会(以後、随時開催)</li> <li>8月～11月 農地パトロール(耕作放棄地全体調査)</li> <li>通年 農地所有者に対する助言・指導、担い手への利用集積</li> <li>・「地域耕作放棄地対策協議会」へ参加</li> </ul>
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デモンストレーション草刈活動。</li> <li>・耕作放棄地全体調査の補完調査の実施。</li> <li>・意向調査事業の実施。</li> <li>・「いわき市耕作放棄地対策協議会」への参加。</li> </ul>

#### (4) 評価の案

目標に対する評価の案	数値目標は未達成であるが、具体的な活動を実施し、実績をあげることができたことは評価できる。
活動に対する評価の案	計画した活動については、全て実施しており「達成」と評価する。

#### (5) 地域の農業者等からの意見等

目標の評価案に対する意見等	意見なし
活動の評価案に対する意見等	意見なし

(6) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた評価の決定

目標に対する評価結果	数値目標は未達成であるが、具体的な活動を実施し、実績をあげることができたことは評価できる。
活動に対する評価結果	計画した活動については、全て実施しており「達成」と評価する。

#### 4 違反転用への適正な対応

##### (1) 違反転用の状況

違反転用の状況	件数 13 件	面積 0.6 ha	主な用途 進入路、駐車場
---------	---------	-----------	-----------------

##### (2) 平成21年度の目標及び実績

目 標	広報紙等により違反転用防止を周知するとともに、農業委員・事務局職員が、随時、農地の利用状況を把握。 違反転用を確認した場合は、地元農業委員と事務局とで協同し、その是正に努める。
実 績	把握した違反転用については、その案件ごとに適切な対応を行なった。

##### (3) (2)の目標の達成に向けた活動

活動計画	随時、土地利用に注視するほか、違反転用防止対策強化月間を定め農地パトロールの強化、広報活動を行なう。
活動実績	平成21年9月から12月を違反転用防止対策強化月間と定め、市広報紙、大型掲示板等による周知活動や広報活動を兼ねた広報車による農地パトロールを実施。

##### (4) 評価の案

目標に対する評価の案	適切な対応が図れた。
活動に対する評価の案	計画に即した活動が実施できた。

##### (5) 地域の農業者等からの意見等

目標の評価案に対する意見等	意見なし
活動の評価案に対する意見等	意見なし

##### (6) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた評価の決定

目標に対する評価結果	適切な対応が図れた。
活動に対する評価結果	計画に即した活動が実施できた。

## 5 農地パトロール

### (1) 平成21年度の活動計画及び活動実績

活動計画 (実施時期、体制、 実施回数等)	随時、土地利用に注視するほか、平成21年9月を中心に地元農業委員と事務局職員による耕作放棄地全体調査・農地パトロールを実施する。
活動実績	平成21年9月から12月を違反転用防止対策強化月間と定め、広報車による農地パトロールを実施し、10月から12月にかけて耕作放棄地全体調査を実施した。

### (2) 評価の案

活動に対する評価の案	概ね計画に沿った活動が実施できた。
------------	-------------------

### (3) 地域の農業者等からの意見等

活動の評価案に対する意見等	意見なし
---------------	------

### (4) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた評価の決定

活動に対する評価結果	概ね計画に沿った活動が実施できた。
------------	-------------------

## 6 農地情報の整備と共有化

### (1) 平成21年度の活動計画及び活動実績

農地基本台帳の情報の更新に関する活動計画	毎月の部会終了後、農地の権利移動や転用等の状況についての情報を更新 また、9月～11月に行なう農地パトロール等により把握した情報を基に点検及び補正を実施
農地基本台帳の情報の更新に関する活動実績	毎月の部会終了後、及び9月～12月に実施した農地パトロール後に把握した情報を基に補正等を実施した。
共有化に関する活動計画	いわき市地域担い手育成総合支援協議会で農地情報共有化支援事業に取り組めるよう、農業委員会の農地基本台帳の情報整理等を進める。
共有化に関する活動実績	農地基本台帳について、適宜情報の整理等に努めた。

### (2) 評価の案

農地基本台帳の情報の更新に関する活動に対する評価の案	概ね計画のとおり活動を行なった。
共有化に関する活動に対する評価の案	概ね計画のとおり活動を行なった。

### (3) 地域の農業者等からの意見等

農地基本台帳の情報の更新に関する活動の評価案に対する意見	意見なし
共有化に関する活動の評価案に対する意見	意見なし

### (4) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた評価の決定

農地基本台帳の情報の更新に関する活動に対する評価結果	概ね計画のとおり活動を行なった。
共有化に関する活動に対する評価結果	概ね計画のとおり活動を行なった。